

ひがし しらかわ 広報

No. 188
'51 2 / 25

人口の動き

人口	3,986人
世帯	960世帯
出生	1人
死亡	2人
転入	13人
転出	4人

—1月末住民登録人口から

発行 / 岐阜県加茂郡東白川村 ■ 編集 / 企画広報課 ■ 印刷 / 関市中部印刷所

伸びよ 若い芽

春はもうそこま
で…。保育園のよ
い子たちは、今日
も元気に通園して
います。

これから芽を吹
く草や木のように
この子たちも、す
くすく伸びて欲し
いものです。

—神土保育園の退園風景—



主な内容

- 白川高校いよいよ開校…… 2～3 P
- 交通事故物故者慰霊祭…… 4 P
- 確定申告は3月15日まで…… 5 P
- 食品衛生監視指導に参加して… 6 P
- 村誌こぼれ話…… 7 P
- ふるさとへの便り…… 8 P
- お知らせは2ページ下欄から

一期生百三十五人で第一歩

県立白川高校いよいよ四月に開校

自宅から通学できる場所に高校をとの願いは、村やお隣の白川町を含めた加茂郡東部の長い間の夢でしたが、いよいよこの夢が実現、四月八日に白川町河岐地区内に「県立白川高等学校」が開校します。そして、はれの一期生には三クラス百三十五名が募集され、村からも二十数名が入学を希望し、うれしい第一歩を踏み出すことになりました。

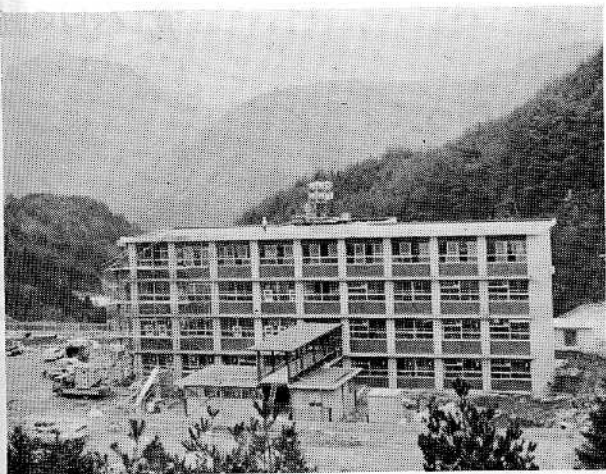
過去、高校へ進学させたくても通学圏内に高校はなく、下宿や寮へ入れての進学は、父兄にとって大きな経済的な負担となっていました。

中学を優秀な成績で卒業し、向学心に燃えながらも、地理的条件や経済的な条件によって進学を断念しなければならぬ若者たちが多くありました。

そのために、村や隣の白川町の生徒が通学できる場所に高校の設置をと、父兄はもとより、地域ぐるみで長い間運動が続けられてきたものです。

しかし、山間地であるがゆえに定員、設置場所、通学方法などいくつかの難問があり、それらを関係町村による解決と、再三にわたる県

恵まれた自然環境の中にほぼ完成したモダンな校舎



建築された校舎は、鉄筋四階建て、延面積千九百六十五平方メートルのモダンな建物で、校舎全体計画の約半分にあたります。これは、開校時に一年生三クラスを収容し、普通教室のほか特別教室も含めて、十分のスペースです。

このほか、一万四千平方メートルのグラウンドも完成しました。校舎の残り半分及び、体育館は引き続き工事が進められ、全生徒がそろり昭和五十三年度までにはすべての施設、設備が整うことになっていきます。

また、高校へ通じる白川町民センターからの道路（千六百メートル）や通学用の近道（近道を利用すると千三百メートル）の整備も開校までに終わり、徒歩で約二十分ほどで行けるようになります。

バスダイヤ 四月から改正

一方、白川高校開校に伴って、村では、たとえ通学圏内であっても、通学にはすべて乗合バスを利用しなければなりません。

したがって、村では父兄とともに村内の小中学生の通学とも考え合わせて、現行の運行ダイヤの改正と父兄の直接負担となる運賃について、白川町と共同で、バス会社へ要望を続けてきました。

その結果、ダイヤについては、四月一日から高校通学に合わせた調整により変更が決まりました。

けいせいばん

人の動きあれこれ



いつまでも
おしあわせに

(二月)

- 大坪 恭二(平)
- 桂川 紀子(栃山)
- 青山東洋児(瀬戸市)
- 今井美津代(大沢)



おくやみ
申しあげます

- 伊藤 伝(平)
- 今井 孟治(平)

■寄付のご紹介
(歳末たすけあい運動追加分)
— 敬称略 —

- 三和木材 二万円
 - 栄養改善推進協議会 五千元
 - 村民生委員一同 一万円
 - 河田 うた 一万円
- この一月、喜寿を迎えられた神土西洞の安倍純さんから、神土小学校の図書購入費にと五万円の寄贈がありました。

■村内学校への寄付紹介

昨年十二月に、多治見信用金庫から村内小学校の図書館充実のために、図書(八万三千四百円相当)の寄付がありました。



校章と制服が決定——

特産白川茶をシンボルに

白川高等学校の校章と制服が決まり発表されました。

校章は、白川町と東白川村特産で全国にその名を高めている白川茶をデザインしたものです。茶の葉を三角形に組合わせた基本の三角形は、知、徳、体の調和のとれた発達を願い、葉は、色、香り、味ともに優れた茶になる若葉を表しています。

中央には、茶の実と「高」の字が配され、花咲き実を結ぶ若者への期待が意味されています。制服は、男子服については一般県立高校と同じですが、帽子には白線三本がはいります。

女子制服は、春秋、冬用があり写真のようなスマートなものです



→ 春秋用



→ 夏用

最適な 学園環境

運賃については、やはり現行の通学定期による方法しかなく、三カ月定期を購入した場合、五加宮代からは、一万一千二百八十円、神戸中学校前から一万四千三百六十円、越原小谷からは、一万五千六百十円、同大明神からは一万六千七百五十円が一カ月の運賃となり父兄にとっては相当の負担となります。

しかし、現在下宿や寮に入れた場合でも最低二万円程度かかり、そのほか、父兄や生徒の自宅からの往復の旅費など考えれば、決して高いとはいえないようです。

さらに、今までは皆無だった高校生の年代の若者たちが家庭に、村に居住するということは、いろいろな面で利点があります。

若い年代がいるということは、活気があり、そして、中学生と現在の青年層の中間にあつて、社会教育にスポーツ振興にと、大きな影響を与えてくれることが予想されるなど、目に見えない数多くの

何かが期待できます。それらの利点と村の奨学資金貸付制度などの利用も考え、一人でも多くの生徒が入学してほしいものです。

優秀な生徒が多く入り、白川高校のレベルを高め、伝統ある高校を作りあげていくことが今後の地域の使命ともいえましよう。

自然に囲まれ、学園環境として最適な地に、新しい施設を優秀な職員と向学心に燃えた生徒によって、新しい白川高校が第一歩を踏みだそうとしています。



← 一万四千平方メートルもあるグラウンド

村からは 二十三人が希望

村では、昭和五十年年度中学を卒業する生徒は九十九人あります。このうち、全日制高校を希望する生徒は六十三人で全体の六三・七にあたり、白川高校へは二十三人（二月二十五日現在）希望しています。

公立高校の入学試験は、三月十五日、十六日に行われ、その結果によって第一期生が決まりますが地元の高校ということもあり、将来はいろいろな問題を解決して一〇〇に近い入学を期待する必要があります。

皆さんの理解と協力によってほしい高校にしたいものです。

■岐阜県の最底賃金が決まる
県下で働くすべての労働者に適用される岐阜県最底賃金が、一日千九百十円と決定されました。

また、食料品製造業は、一日二千七十二円（清掃、片付けなどは一日千九百八十円）、卸売業一日二千二百円、小売業一日二千八十円、木材・木製品・家具などの製造業一日二千二百四十円、柄製造など一日二千円に決定されました。

これは、五十一年二月十二日、または三月十五日から効力が発生します。

その他業種によって、最底賃金の違いや、効力の発生日の違いのものもありますので、詳しいことは、岐阜労働基準局、最寄りの労働基準監督署、市町村役場へおたずね下さい。

健康院の予約受付

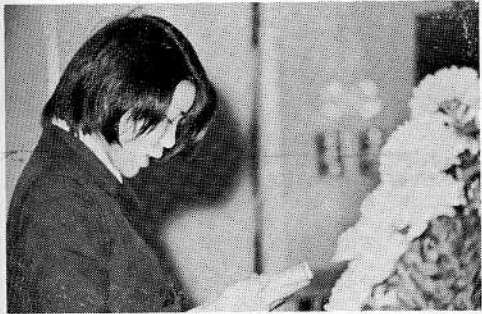
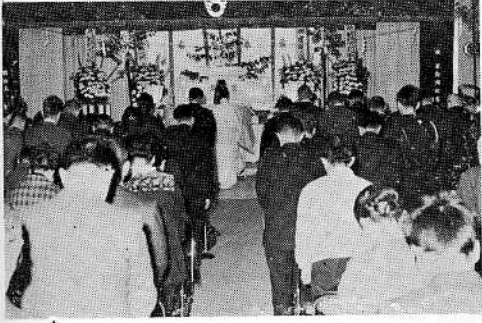
健康院では、健診の予約を受け付けています。今お申し込みになると十日ほどで健診が受けられます。料金は一万五千元ですが、子宮ガン健診を受けられる場合は、千円の追加になります。

ご希望の方は、直接健康院（岐阜市長森野一色電話岐阜四六局六三二一）へ電話かおきで案内書を請求されるか、お近くの保健所、市役所、または町村役場の窓口にて用意されている申込書で予約してください。

村交通事故物故者慰霊祭

20人の霊よ安らかに

決意も新たに交通安全宣言文も採択



さる二月八日、午後一時から村民センターにおいて村交通事故物故者慰霊祭が執り行われました。会場には、遺族をはじめとして交通関係者ら約百人が参列し、神事によりしめやかに物故者の霊を慰めました。

これは、加茂交通安全協会東白川支部（支部長田口稔さん）が中心となり、村交通安全対策協議会神社庁東白川部会、東白川農業協同組合が後援して執り行ったものです。

平和でのどかな山村であるはずの村でも、同支部の調査によって昭和二十年以降五十年までに、二十名もの交通事故物故者があることが分りました。これらのかたがたの霊を慰めるとともに、この現状を村民ひとりひとりが再確認し、今後再び悲惨

な交通事故を起こさないよう誓いを新たにしようという目的で、かねてから準備を進めや々と実現したものです。

とどこおりなく行われた祭事の中で、交通遺児を代表して、昭和三十九年に一家の大黒柱である父親を亡くした安江八千代さん（越原栃山、東中三年）が祭文を朗読幼き時父親を失った悲しみ、さみしさや、再び交通事故によって同じような遺児ができないよう涙ながらに訴えました。

最後に、「平和であるはずの村でも、過去に幾多の交通事故犠牲者をだしている現状を再確認するとともに、人の命のたいせつさを認識し、悲劇をくりかえさないため、交通安全運動を積極的に推進し、事故のない明るい郷土をつくらう」という要旨の交通安全宣言文を満場一致で採択しました。

また、同会場で行行して行われた交通遺児救済資金カンパにも、参列した人たちや、参列しなかった村の人たちからも多くのカンパが寄せられました。

同支部では当日の費用の残りを全部合わせて現金七万円を民生委員を通じて配分するよう村へ委託されました。

町村規模による交通事故物故者慰霊祭を行ったのは前例がなく、各地からも注目されていましたが、日ごろ自動車を運転するかた、関連の仕事をしているかた、そのほか村の人たちにとって交通安全の警鐘として、ねらいどおりの成果が十分に達成できたといえます。

国民年金保険料

四月から千四百円に

昭和五十一年四月から国民年金保険料は、これまでの千五百円から千四百円に改められます。

国民年金は年をとったり、障害者となったり、あるいは母子世帯になったりしたときに年金を支払って、加入者の生活の安定を図るためのものです。

そのために、おとしの春には大幅に年金額が引上げられ、またおとし、昨年と二年連続で物価スライドによる増額が行われ、合わせて四〇・五割も年金額が増えました。

このようなこともあって、四月分から保険料は、一カ月につき千四百円（附加保険料を納めているかたは一カ月千八百円）になります。

国民年金制度が健全に発展していくためには、これからも引上げを図らなければならないと思われまふ。将来のあなたの年金をよりよくするために、ぜひご協力ください。

なお、国民年金ではあなたが千四百円の保険料を納めると、国はあなたの受ける年金額の約三割に相当する額を負担することになっています。

けいばん

■県美術展の開催

県教育委員会では、次により岐阜県美術展を開催します。今年第三十回に当り、その記念展として行われます。奮ってご応募ください。

▽会場

一般部 五月二十一日から五月二十五日まで
青少年部 五月二十九日から六月一日まで

▽会場

岐阜市民会館
移動展として、多治見市、高山市、吉川町で開催

▽部門

一般部 日本画、洋画、彫塑
工芸、書、写真、デザイン
青年部 絵画、デザイン、彫壁、書道
少年部 絵画、書写

▽搬入

五月中旬
その他、作品の規格、応募方法など詳しいことは県教育委員会文化課、各教育事務所または市町村教育委員会へお尋ねください。

■一ヘクタール以上の土地売買

は必ず届出を
国土法が施行になつて一年三カ月ほど経過しましたが、村内における山林等の売買にも無届売買が見受けられます。

今後、無届は厳しく処分される予定ですから、必ず届出されるようにして下さい。

申告はお済みですか

三税とも三月十五日が期限

昭和五十年分の個人所得申告の時期ですが、あなたはお済みですか。
所得税、住民税、事業税ともに二月十六日から三月十五日までが申告期間となっています。

軽くなる負担

各種控除額を引上げ

所得税については、その負担を軽くするため、基礎控除額をはじめ、配偶者控除額、扶養控除額、障害者控除額などの引上げを行うとともに医療費控除の拡充、山林所得に対する特別控除額の引上げなどが行われています。

個人の住民税については、国民生活水準の向上に伴って納税義務者数の推移、地方財政の状況などを総合的に考慮され、昨年度各種所得控除額の大幅引上げが行われました。

五十年年度分についてこれらの控除は据置かれますが、給与所得控除額、老年者年金特別控除額の引上げのほか、所得税の場合と同様に医療費控除、山林所得の特別控除額の引上げなどが行われます。

納税は国民に課せられた義務で正しい申告と明るい納税によって豊かな社会づくりに御協力を願います。

住民税

住民税は、昭和五十年一月から十二月までの所得について申告していただくこととなります。

この申告は、村民税、県民税などの資料となるものですから次の事項に該当する方は、所得の多少にかかわらず申告していただく必要があります。

- イ 営業、農業など事業所得のあるかた
 - ロ 不動産所得のあるかた（地代家賃など）
 - ハ 大工、左官、日雇労働者などで、雇用主から役場へ給与支払報告書を提出されていないかた
 - ニ 給与所得者で、事業主から役場へ給与支払報告書を提出されていないかた
 - ホ 給与所得以外の所得（農業、営業、地代、家賃、配当、不動産の譲渡、立木や素材の売却など）のあるかた
- へ 年中途中で就職し、または退職したかたで、雇用主から役場へ給与支払報告書が提出されて

いないかた
ト 配当、利子、譲渡などの所得のあるかた
チ 木材を売ったかた
リ 退職所得のあるかた
又 医療費や災害などの控除をうけようとするかた

住民税の控除額は、次のとおりです。

基礎控除額 十九万円

所得税

営業や農業などの事業所得者、不動産所得のあるかた、譲渡所得のあるかたなどで、昭和五十年中の所得の合計額から各種控除額を差し引いて計算し、税金が出る人は所得税の確定申告をする必要があります。

ここで注意していただきたいことは、営業や農業収入などのほかに副業的な収入がある場合は、それらの所得を合算して申告する必要があります。

また、木材を立木のまま又は、素材で売買した場合は山林所得になりますし、土地付きで譲渡したときは、土地は譲渡所得に、立木は山林所得に分けて申告することになります。

次に、確定申告をする必要がないかたでも、源泉徴収された税金や、予定納税した税金が納めすぎになっているかたは、還付をうけるためにこの申告をすることができまますから、次のようなかたは税金が納めすぎになっていないかよく確認してください。

- 配偶者控除額 十九万円
- 扶養控除額 一人につき十七万円（配偶者のない者の一人目十九万円）
- 老人扶養控除額 一人につき十九万円
- 障害者、寡婦、老年者、勤労学生に対する控除額 一人につき十六万円
- 特別障害者控除額 一人につき十九万円

事業税

事業税の申告については所得税の確定申告か、住民税の申告書を提出したかたは、あらためて申告する必要はありませんが、年中途中で事業をやめた場合は申告しなければなりません。

税額控除

- 住宅取得控除
床面積一六五平方メートル以下の住宅を新築又は購入して居住すると、住宅取得控除がうけられます。控除額は、家屋評準取得価格(三、三平方メートル当たり十万円)の一パーセント相当額(最高三万円まで)を三年間その年の税額から控除されますが、手続きについては、税務署か役場の税務係へお問合せください。
- 住宅貯蓄控除
住宅貯蓄契約に基づいて積立て等をした場合、最高五万円まで税額控除されます。
- 医療費控除
医療費控除の最高限度額が二百万円(前年は百万円)に引上げられました。

- 基礎控除額 二十六万円
- 配偶者控除額 一人につき二十万円
- 扶養控除額 一人につき二十万円
- 老人扶養控除額 一人につき三十二万円
- 障害者控除額 一人につき二十万円
- 特別障害者控除額 一人につき二十八万円
- 老年者控除額 二十万円
- 寡婦控除額 二十万円
- 勤労学生控除額

申告書の書き方などについては個人あてにおとどけた「申告書の書き方」を読んでもいただいたりその時期に開設する申告相談会場でお聞きください。

レポート

古いものは売らないで 食品衛生監視指導に参加して

今にも雪の降り出しそうな十二月十六日、加茂保健所の衛生課長さんをはじめ役場の保健係の皆さんそして食品衛生指導員のかたがたと村内の飲食店、食料品店を食品衛生について衛生監視指導が行なわれたので参加しました。

保健所の方は専門的な立場から私たちは一般消費者として衣服は清潔であるかどうか、食品の取扱いはどのようになっているかなどについて見てまわりました。

大部分のお店の手洗いには逆性石けんが取り付けてありませんでした。また、冷蔵庫に温度計が入れてないのが目立ちました。これらのものはぜひ取り付けて欲しいものだと思います。

店内はどのお店もきれいに整理されていましたが、一部のお店では目付けの古いものや目付けの出ていなものもありました。

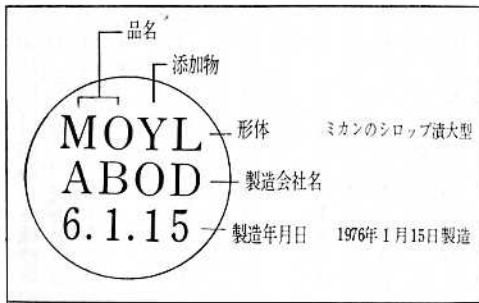
私たち主婦は、大切な主人や子供にはやはり、新鮮で信頼のできる材料を使って心をこめた手作りで、献立を立てたいものだと思います。

このような催しは始めてのため監視指導終了後衛生課長さんをお囲み座談会が開かれました。

この中で衛生課長さんから、ミンチ(ひき肉)はとめていたみや

すいので気を付けるように、またうどんなどは干麺を買って自分で湯でるようにと話されました。

それから、最近塩化ビニールを使用した容器についていろいろと



言われていますが、こういったものを使用したプラスチック製の容器には梅干を入れない方が良いでしょう。

村の福祉へ二万円

東白川青年団越原青年団

東白川青年団越原分団(分団長安江一成さん)では、廃品回収を行い、それで得たお金を福祉関係に役立てた明るい話題です。

同分団では、ある集会で、最近村内でも不用品の処理に困り、いたる所に捨てられている話がでました。

そこで、一石二鳥ともいえるアイデアがでて、村内の美化を第一に、また、今まで安く回収されなかった不用品まで、何でも回収しようという話がまとまりました。

さっそく一月十一日に総動員で回収を行いました。予想以上の廃品が集り、それぞれ整理をして売却しました。

量のわりには、得た金額は少なかつたものの、それを村内の福祉に役立てると、先ごろ現金二万円を村長あてに送ってくれました。また残りは、団員自身が土岐市

読みますが、仮りに6115(別図参照)とあれば、最初の6は西暦1976年の末尾の6をさし、二番目の1は月を表わし、残りの15は日を表わします。

なお十月は0、十一月はY、十二月はZの記号で表わすことになっています。

(村栄養改善推進協議会員)

にある知恵おくれの子供をあずかる施設、花の木学園へ直接送ったそうです。

村でも、このご好意の趣旨を生かすべく、二万円を福祉関係に役立たせていただくことにしています。

青年団員自身が考え、そして自分たちで動き、身から出た結晶ともいう寄付は金の多少にかかわらず、貴重なものとして関係各方面から明るい話題として注目されています。

はれの長官表彰

本村消防団が受賞

村の消防団が、この三月四日東京において、最高の荣誉である消防庁長官表彰を受賞しました。

日ごろの消防活動に対する実績が認められたため、この喜びの受賞披露式は、三月二十一日入退団式と合わせてグラウンド(雨天、東白川体育館)で行います。

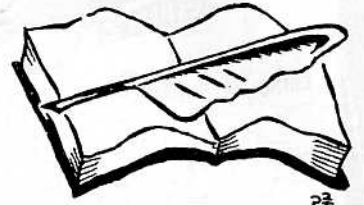
ぼくのお父さん

神土小2年 服田茂久
—神土平 服田孝彦さん長男

ぼくのお父さんは、商工会につとめています。このあいだの、りょうへ行って、おみやげにトランプを買ってきてくれました。だから、お父さんがだいすきです。



村誌こぼれ話



— 編さん室だより

苗木藩の通行手形

今日では旅行といえ、特別の場合を除くほか、一般にレジャーを中心とした楽しいものとされているが昔の旅はずいぶん苦勞の多いものであった。

俗に一般庶民の旅といえ、信仰のためのお参りが多く、伊勢参り・善光寺参り・西国三十三番礼所・四国八十八カ所霊場めぐりなどであった。しかし、そのためには十日や二十日余りの長旅を必要とし、一生に一度はお参りしたいと願ってもかなえられない人は、ごくまれであった。

道中は、馬やかごなどの乗物はあったが、それは特別の人の用いるもので、一般庶民は、脚絆わらじで足をかため、杖をたよりに一日十里(約四十里)は歩かねばならなかった。

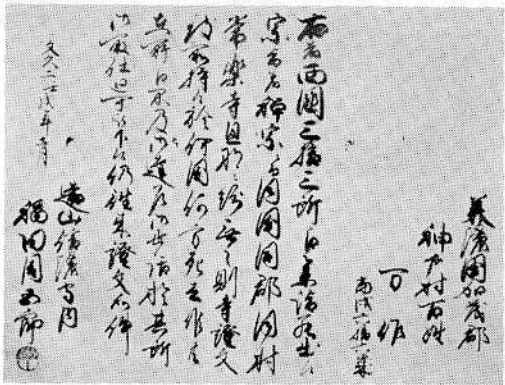
その上、人家のとだえた峠道には、追はぎ、人斬りなどという物騒なことが多かったし、川沿いの道などは、いたるところに歩危(あやしい)があったりして、人や牛馬が転落したり、また途中で病気にかかり、死ぬことも多かった。

街道の要所には、各藩の関所や口留番所が設けられ、お尋ね者や抜荷などを取締つており、一般通行人でも、必ず身元明らかな往来手形を持つていなければ、通行できなかつた。

この通行手形は、旅行者の所属するお寺から発行されるが、このほか苗木藩ではつぎのような藩役人から出された手形を所持して旅に出た。

— 美濃国加茂郡神戸村百姓 万作

当戊六拾六歳 右は西国三拾三カ所へ参詣に罷り出候 宗旨は禅宗にて、同国同郡同村常楽寺且那に紛れこれなく則寺証文所持致し候、何国何方に於て死去候とも在所へ御達しに及ばず、御世話乍ら、其所に於て御取



仕舞下さる可く候、仍つて住来証文、如件 文久二壬戌年十一月 遠山美濃守内 福田周五郎

このように手形の中味は身元を証明すると共に「何国何方に於て死去しよ 当時の通行手形

うとも、当方へは知らせる必要はなく其所で仕末してくれ」といった意味のもので、もし不幸にして旅の途中で死んでも、家人へは知らされることは少なく、無縁の地に葬られなければならなかつた。したがって旅立ちに当たってはそれだけの覚悟も必要なわけで、近親者が集まって、出立ちの宴をばったり、氏神に詣でたりし、旅行中は家族の者が陰膳を握えて、旅の平穩無事を祈るのが常であった。

腎臓について

腎臓は、血液の中から不要ものを体外へ尿として排出し、体内の血液や組織液の量と性質を一定に保つ大事な働きをしています。だから腎臓がないと生きていられなくなります。

腎臓の病気

腎臓の病気といっても、高血圧からくるもの、結石によって起きてくるものなど、いろいろあります。

急性腎炎

これは、扁桃炎やかぜの後に起る事が多くあります。

〔症状〕

①むくみ・顔、特にまぶたの周囲

に目立ち、顔面は蒼白になる。

②血尿・尿に血がまじつてでる。

③高血圧・初期には七割前後にみられる。頭痛、めまい、吐き気などがあれば要注

〔治療〕

初期の安静、保温は大切です。また、むくみ、肉眼でわかる血尿、高血圧のある間は絶対安静が必要です。

そして、次に大切なものは食事療法です。塩分(みそ、しょうゆ、塩)・水分の制限・獸肉(牛、レ



② 知識に対する病気の

慢性腎炎

急性腎炎が治りきらない場合、子供のころ腎炎になり、治したつもりが完治しなかつた場合などになりや

すく、慢性腎炎になると、除々に腎臓が害され、ひどくなると尿毒症になる事もあります。

症状は、たんぱく質のみの時も

あるし、人工腎を使用しなければならぬ場合もあります。

また治療は、安静・保温・食事療法に加えて、感染症(かぜ、気管支炎、尿路感染等)の防止、また過勞の防止などが大切です。

以上のように、腎炎は、急性の時に適確な治療を受ければ完治するものですから、早期に発見し、治療が大切といえます。

また、腎臓は高血圧に影響されることが大きく、日ごろから、血圧管理をする事も、腎臓病の予防となります。

いすれにしても、日ごろの健康管理がたいせつなのです。

ふるさとへの便り



良い先輩をお手本

がんばりで仕事と勉強の両立を

東白川の匂いを封筒に入れて、送って下さってありがとうございます。ありがとうございました。

広報を一枚一枚めくるたびに胸に熱いものを感じました。

広報を手にしてからもう八カ月が過ぎようとしています。今から思うところの八カ月、私はいったい何をしてきたのか。勉強と仕事の

波に乗ること、「こんな会社やめてやる」なんて今から考えるとわがままなことをいったと笑えます。

一日中緊張の連続、先輩のひきしまった顔、「鬼がミシンを踏んでいる」なんてよく一人笑いもしました。仕事はきつ、先輩も怖い、休み時間やリクレーショ

ンとなると一度にお姉さん、お兄さんができたようでとても楽しいです。

気を張るときはビシッと、遊ぶときは遊ぶ、けじめをつけるところが私は好きです。

夜九時半、学校が終り寮の部屋の戸を「ただいま」といきおいよく開けると、三人の先輩が笑顔で「おかえり」とこたえてくれます

とても、家庭的なふんいきです。何度帰っても家というものはいいものです。そして東白川の人たち、近所のおじさん、おばさんいつも笑顔でむかえてくれます。

ふるさと……大切にしなければいけませんね。

良い先輩をお手本にして、仕事と勉強の両立にがんばりたいと思います。

最後にふるさとの匂いありがとうございます。ありがとうございました。

羽島郡岐南町下印食
安江利枝子

役立つ村の案内板



白川・加子母線の大沢地内にりっぱな村の案内板が設置されています。これは、神土親田出身の古田登三さん(岐阜市在住)が寄付して下さいました。村を訪れる人たちの多くが、この案内板によって行先を確認し、文字どおり村のガイド役として大いに役立っています。

編集室から

昭和五十年中発行の広報紙を対象にした県広報コンクールにおいて、本村広報紙が三回目の特選に選ばれました。

これは、日ごろ皆さんのご協力のおかげでありさらに充実に思っています。がんばりたいと思っ



あなたの作品をお寄せ下さい

・初心者、特に若い人達の投稿を歓迎します。
・毎月末までに神土田口良三宛に出して下さい。

○猪狩の作戦まきまり輪が解かれ焚火踏み消す雪ふちかけて
大岡神 安江 香

○燃え尽きし日記の形の残りたる灰をこわしつ若き日を思ふ
中谷 樋口 甲子郎

凍てしるく葉を巻く神仗りて来て部屋にし置けば艶めき開く
下野 安江と志江

血圧を気にかけても葉を洗ふ水の冷たさ肩までも沁む
新山 安江 幸

○幾日か風邪に伏し居り厨べの老母のうごき気にかかりつつ
西野 安江 澄

小雨降る一日を吾のものとして孫の祭りの晴着縫いつく
中道 村雲 菊江

○洗米に雨天の葉を添へ乾せし母を偲びつ吾も真似けり
加吉屋 今井 志津

歳のことを思ふ年の瀬老の身に漬物石も重くなりけり
平 沢 木岸 乃

奉讃の誠ささぐる祭り事散華の友ら集ひ来まざむ
安江 守平

暗闇の道をいそぎつ汗拭ふ来る日を望む卓球練習
安江 すみよ

遊園地おとぎの国に子供らと遊びて暫し時忘れけり
陸地 安江 勤吾

退院し久し振りなる広報に友の計報を知りて悲しき
中谷 田口 みさき

○祖父母より父母に伝へし唐草の木綿ぶとんとを炬燵にかける
田口 良三

老化せし蛍光灯のスイッチを押せば瞬く「ああお前もか」
老吾れの山着の袖をつかみしは紅き実をもつ猿とり茨

この欄の短歌も二年目を迎へ、質的にもそれぞれ進歩の跡を見ることが出来嬉しく思っています。

創立された村の文化協会事業の一環として、短歌の外に俳句・詩などの小文芸の向上を図ってゆく計画もありますので同好、老幼、初心の方も原稿をお寄せ下さい。
短歌・俳句(俳句はハガキにて五句以内) 締切月末迄